

講習の名称：道徳科の授業づくりと道徳教育
担当講師：山崎 雄介（大学院教育学研究科教授）
講習開講日：平成 29 年 8 月 22 日（火）
時間数：6 時間

主な受講対象者：教諭

キーワード：道徳科，授業づくり

講習の概要：

小・中学校の「特別の教科 道徳（道徳科）」を中心に，道徳の授業づくりについて実践的に講じるとともに，受講者各位にも，教材の批判的分析，授業プランづくりを行っていただきたいと考えています。付随して，高等学校等も含めた「教育活動全体を通じた道徳教育」についても言及する予定です。

講習の展開：（実際には多少前後します）

- 第 1 時限 道徳「教科化」の経緯と課題
- 第 2 時限 道徳の授業づくりをめぐる諸問題——教材研究，授業形態，評価等——
- 第 3 時限 班別討論（教材研究と授業プラン作成）
- 第 4 時限 発表

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：

初歩から講じますので，とりたてて予備知識等は必要ありませんが，「テキスト・参考文献」の準備物を熟読の上，遺漏のないようお願いします。

授業の形式： 講義および，討論・発表

履修認定試験： 論述形式の筆記試験を課します（ノート・配布資料の参照可）。

テキスト・参考文献：

◎基本的には当方で配布資料を用意します。

◎文部科学省サイト「道徳教育」コーナーで入手可能な『わたしたち（私たち）の道徳』から，「これなら自分で授業してみたい」と思う読み物資料を 3 点程度プリントして持参してください。小・中学校の方は所属の校種分（小学校については，学年段階は現在所属のものでなくても構いません），それ以外の方は任意のものとしします。

ただしそれとは別に，『私たちの道徳』（中学校）から，資料「言葉の向こうに」（78-81 頁），「二通の手紙」（140-145 頁）は必ずプリントして持参してください。

文部科学省サイト「道徳教育」コーナー

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/doutoku/index.htm